

【文責 西村】



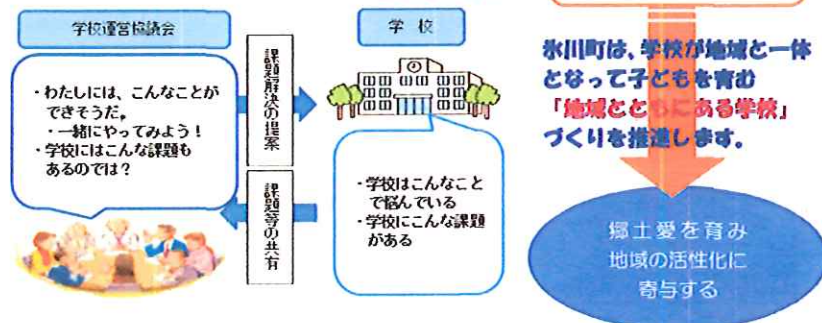
氷川町は、5小中学校全てでコミュニティ・スクールに取り組んでいます。本校コミュニティ・スクール(学校運営協議会)会長の四宮和明氏が、本年度も4月当初の職員会議とともに氷川中生を育てていきたいとあいさつしていただきました。(左写真)また、6月13日には、第1回目の氷川中学校学校運営協議会を開催しました。(右写真参照)今年も多くの場面で連携していきます。

氷川町コミュニティ・スクールの方針(氷川町教育委員会)

- ①義務教育9年間育てたい子ども像を明確にし、学校・保護者・地域で「ふるさとの大地に輝く氷川っ子」の教育ビジョンを共有する。
- ②子どもが抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みを築き、質の高い氷川町の学校教育の充実を図る。
- ③コミュニティ・スクールの趣旨や地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に基づき、「学校の運営に関して協議する」から「学校運営の支援に関して協議する」ことに視点を当て、各学校運営協議会の充実を図る。
- ④「氷川地域学校協働本部」と車の両輪として連携・協働し、「地域とともにある学校づくり」に努める。

氷川町の目指すコミュニティ・スクール

- ・関係者が当事者意識を持ち、課題や目標を共有する
- ・共有した課題解決や目標に向かって主体的に動く



○氷川町コミュニティ・スクールの基本的な考え方です。学校の課題解決に向けて、共有し、それぞれが主体的に動き、子どもたちの育ちを支える「地域とともにある学校」を目指しています。

【第1回学校運営協議会の様子】

6月8日の氷川町5校合同学校運営協議会をうけて、13日に氷川中学校の第1回学校運営協議会を開催しました。授業参観をしていただいた後、協議を行いました。今年の大きな取り組みの柱として、以下4点を確認しました。

- ①バージョンアップした氷川ソーラン隊、選抜合唱隊で校区に出かけます。全生徒の地域での活躍を支える。
- ②三神宮秋の例大祭で担ぐ新しい神輿(みこし)を！
- ③氷川中生が地域に貢献できるような農業体験、職場体験を実施する。
- ④町のたくさんの人にCS(コミュニティ・スクール)を知ってもらおう。

三神宮祭り班、地域の行事や祭りへの参加班、ワークワークトライやる班、親と子、親と親をつなぐPTA班、氷川(OB)会による支援班などそれぞれの役割を確認しました。今年も多くの場面で氷川中生の心身の成長が見られると思います。それに大きく関わってるのがCSです！

授業参観



氷川中学校学校運営協議会委員



1129 氷川中学校 学校運営協議会メンバー			
校長 西村 (校長兼協議会会長)	上野 けい子 (事務)	副校長 西村 (学校総務)	
教務 西村 (教務兼協議会副会長)	西村 隆夫 (生活指導2・3・4)	生活 西村 (生活指導)	
体育 西村 (体育兼協議会副会長)	西村 隆夫 (体育)	西村 隆夫 (体育)	
音楽 西村 (音楽兼協議会副会長)	西村 隆夫 (音楽)	西村 隆夫 (音楽)	
美術 西村 (美術兼協議会副会長)	西村 隆夫 (美術)	西村 隆夫 (美術)	
保健 西村 (保健兼協議会副会長)	西村 隆夫 (保健)	西村 隆夫 (保健)	
図書 西村 (図書兼協議会副会長)	西村 隆夫 (図書)	西村 隆夫 (図書)	
PTA 西村 (PTA兼協議会副会長)	西村 隆夫 (PTA)	西村 隆夫 (PTA)	

6月28日(水)は、CS委員と氷川中学校職員との合同研修です。職員と一緒に、これからの実践の打ち合わせや確認を行います。6班8グループでそれぞれの役割の実践について協議します。以下、各班のテーマと昨年度の様子の一部を写真で紹介します。

- 三神宮祭り
- 氷川町・龍峯地区の祭りや行事
- ワークワークトライやる (①農業体験②職場体験③チャレンジショップ)
- 親と子 親と親をつなぐ PTA 活動
- ひかわ会の学校応援



ごく一部の活動を載せさせて頂きました。今年も一体となって子どもたちの育ちを支えていきます。ご協力、よろしくお願いします。